

再生可能エネルギーの環境影響評価制度における対象事業の運用に関する検討会（第1回）

議事概要

日 時：令和3年6月22日(火)15:00～17:00
開催方法：Web会議

<出席者>

【委員】大塚委員（座長）、大関委員、曾我委員、筑紫委員

【オブザーバー】

北海道環境生活部環境局環境政策課

宮城県環境生活部環境対策課

静岡県くらし・環境部環境局生活環境課

一般社団法人日本風力発電協会

一般社団法人太陽光発電協会

【環境省・経済産業省】

環境省大臣官房環境影響評価課堀上課長他

経済産業省産業保安グループ電力安全課田上課長他

<議事内容>

1. 制度運用において問題となっている事例及び論点について
太陽電池発電所及び風力発電所に係る環境影響評価手続の対象とすべき事業の一連性の考え方について、検討の進め方等について議論を行った。
2. 総合的に判断するための要素とその関係性の整理について
判断の目安（※）における同一発電所の判断の要素である「同一構内又は設備の近接性」・「管理の一体性」・「設備の結合性」についての考え方、同一工事の考え方について、議論を行った。
（※）工事計画届出等又は環境アセスメントの要否の判断に係る「同一発電所」及び「同一工事」に該当するか否かの判断の目安について（平成25年4月商務流通保安グループ電力安全課（当時））

以上